

# リハビリテーション学部における産学連携推進の基盤整備

## プロジェクト発足までの経緯

産学連携の多くは企業と大学（教員）との連携



本学の特徴である“教育”を中心に！  
在学生の主体的な学びを支援！



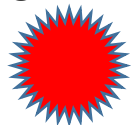
## プロジェクト発足

実際に学生と企業との連携を計画

- ・対面での打ち合わせ
- ・企業イベントへの参加



COVID-19



対面での打ち合わせ,  
企業イベントが中止...

Zoom, e-mailで  
打ち合わせ！

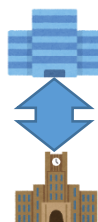


地域の皆様のために、自宅でできる、  
「作業」や「運動」の動画を学生企画で  
作成した。

実際の動画作成は感染予防対策  
を行い、対面で可能であった。

## プロジェクトを通して分かったこと

様々なアイデアは学生発信！



企業とのやりとりは教員がコーディネート  
学内に担当部署設置の検討が必要？

連携内容をモデル化し、産学連携の敷居を低く

### 作業療法学科

「簡単！寄せ植え作りで心を健康に！」



### 理学療法学科

「サルコペニア・フレイル予防体操」



## プロジェクトメンバー

代表者	新宮 尚人（リハビリテーション学部長）
分担者	泉 良太（産学連携推進リーダー） 柴本 勇（リハビリテーション科学研究科長） 俵 祐一（理学療法学科） 飯田妙子（作業療法学科） 佐藤豊展（言語聴覚学科）
連携機関 協力者	杏林堂薬局；尾上智彦，木下貢哉，長嶋桃子， 深澤 優，山田一仁 眞保勇夫（共栄プロセス） 平井 章（十字の園資料館館長） 高山真希（理学療法学科）